

第32回 TOYOTAジュニアカップ少年サッカー大会 要項

- 1 趣 旨 一般社団法人秋田県サッカー協会は、将来を担う少年たちのサッカーへの興味・関心を深め、さらに技術の向上と健全な心身の育成・発達を図ることを目的として、秋田県トヨタ会のご支援のもとでこの大会を実施し、少年達がサッカーを通じて身体を鍛え、フェアプレー・リスペクトの精神を養い、正しく強くそして想像力豊かに育つことを目指すものである。
- 2 大会名 第32回TOYOTAジュニアカップ少年サッカー大会
- 3 主 催 秋田県トヨタ会 一般社団法人秋田県サッカー協会
- 4 主 管 一般社団法人秋田県サッカー協会4種委員会 県内各地区サッカー協会
- 5 後 援 秋田県教育委員会 公益財団法人秋田県体育協会・秋田県スポーツ少年団 ABS秋田放送
- 6 期 日 2020年8月～10月4日(日)
- 7 決勝大会 2020年11月3日(火・祝)・7日(土)・8日(日)
- 8 会 場 ① 地区予選 各地区会場
② 決勝大会 秋田市 県立中央公園スカイドーム・運動広場
- 9 資 格 ① 2020年度公益財団法人日本サッカー協会第4種加盟登録したチーム及び選手であり、かつ傷害保険に加入済みであること。
② 秋田県スポーツ少年団登録を完了したチーム。
- 10 チーム編成と条件 ① 引率指導者は、当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること(内1名以上公認D級以上の指導者資格、スポ少指導認定資格が必須)。
② エントリーは、20名とする。但し、競技規則④で実施する。
③ 複数参加を可とし、その場合は、それぞれ5年生が8人以上で編成すること。
- 11 参 加 地区予選を実施し、決勝大会には32チームを選出するが、地区割は次の通りとする。
県北・4 秋田市/男鹿潟上・18 県南・6 由利本荘・4 合計32チーム
- 12 大会形式 ① 地区予選は、各地区でリーグ戦を実施し、上位チームが決勝大会進出。
② 決勝大会は、トーナメント戦。
- 13 競技規則 公益財団法人日本サッカー協会8人制競技規則によって実施する。
なお、本大会規則として次の事項を定める。
① ピッチサイズは、縦68m、横42m。
② 試合時間は、30分(15分ハーフ)とし、決勝大会1～2回戦において30分で決しない場合は、PK方式(3人制)で次戦へ進出。
③ 決勝大会準々決勝以上の試合時間は40分(20分ハーフ)とし、1・2回戦・準々決勝において時間内で決しない場合はPK方式で次戦に進出。準決勝以上から40分で決しない場合は、10分の延長戦を行い、なお、決しない場合は、PK方式を実施。3位戦は、延長無しで即PK戦。
④ エントリーの中から16人がベンチ入りでき、選手交代は8名(自由交代で、何回でも交代可)とする。
⑤ ベンチ定員は、選手16名、監督・コーチ2名以上3名以下(メンバー表に記載した監督・コーチ)とする。
⑥ ベンチ役員は内1名以上公認D級以上の指導者資格、スポ少指導認定資格が必要とする。
⑦ ユニフォームは、事前に相手チームと協議し決定すること。
⑧ 決勝大会期間中、2回警告を受けた選手は、次の1試合は出場できない。レッドカードを受けた選手は、規律委員会で処分を決定する。
⑨ ユニフォームは、2種類用意し、ビブスの着用は認めない。

- 14 審判 ① リーグ戦は、2人制(審判・補助審判)。
② 決勝大会トーナメントは、3人制(主審・副審)。主審は、3級審判以上で実施。
- 15 表彰 優勝 賞状 優勝旗 優勝杯 盾 メダル
準優勝 賞状 準優勝杯 盾 メダル
第3位 賞状 盾 メダル
第4位 賞状 盾
グッドマナー賞 ベスト4のチームから秋田県サッカー協会が協議して決定する。
優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとし、次回大会に持参する。
- 16 開・閉会式 ① 開会式 実施しない
② 閉会式 2020年11月8日(日) 決勝戦終了後。
- 17 抽選 ① 代理抽選で決定予定
- 18 持参物 ① 参加料 7,000円
② メンバー表